

## 射水市教育委員会 6 月定例会会議録

開会日時 平成 27 年 6 月 26 日 (金)

開会 午前 10 時 30 分

閉会 午前 11 時 50 分

会議場所 堀岡小学校会議室

出席委員

長井教育長、織田委員、宮原委員、眞岸委員、大代委員

会議事件説明員

尾山教育次長、成田教育次長、原学校教育課長、荒谷生涯学習・スポーツ課長、  
沢田教育センター所長、日下給食センター所長、原田新湊博物館長、杉高学校教育課主幹、  
杉本中央図書館長、塩谷学校教育課長補佐

傍聴人数 なし

会議の要旨

午前 10 時 30 分、教育長が開会を宣した。

### 1 会議録の承認

承認された。

### 2 教育長の報告

#### (1) 平成 27 年 6 月議会開催状況について

教育長、教育次長が資料 1 に基づき説明した。

### 3 各課等の報告事項

#### (1) 平成 28 年度射水重点事業要望について

教育次長が資料 2 に基づき説明した。

#### (2) 平成 27 年度射水市学力向上委員会について

#### (3) 平成 27 年度射水市マイスター教員について

教育次長が資料 3、資料 4 に基づき説明した。

#### (4) 富山国際大学子ども育成学部と射水市教育委員会との教育に関する連携協定の 締結について

#### (5) 土曜塾の実施について

#### (6) 夏休みの補充学習の実施について

#### (7) イングリッシュキャンプの実施について

#### (8) 富山県立大学地域協働授業 トピックゼミにおける小杉南中学校との交流について

学校教育課長が資料 5 から資料 9 に基づき説明した。

#### (9) 平成 27 年度研修事業計画について

教育センター所長が資料 10 に基づき説明した。

#### (10) 射水市教育行政要覧について

学校教育課長補佐が資料 11 に基づき説明した。

- (11) 平成27年度児童の体力向上推進事業について
- (12) 平成27年度射水市保育園・幼稚園運動能力向上支援事業「からだ育て教室」事業について  
生涯学習・スポーツ課長が資料12、資料13に基づき説明した。
- (13) 第35回全国豊かな海づくり大会 富山大会 開催記念企画展  
「奈呉の浦の祈り - 海のまつり - 」の開催について  
新湊博物館長が資料14に基づき説明した。
- (14) 教育委員会行事予定  
学校教育課長補佐が資料15に基づき説明した。

## 5 その他

- 次回教育委員会の定例会開催日時について  
日時・場所は、7月23日(木)午前10時から下庁舎で開催  
(変更:7月23日(木)午前9時から給食センター、新湊博物館訪問、新湊農村環境改善センターで会議)

## 6 議事

- (1) 平成27年度射水市学力向上委員会について
  - [委員] 当委員会による分析は学力・学習状況調査が主であって、他の中教研テストなどの分析はどうか。学力・学習状況調査は小6、中3だけなので、各学年の以前からの経過的なものを捉えて分析することもできるのではないか。
  - [事務局] 当委員会による分析は、学力・学習状況調査の学力テストの他、生活面や家庭学習の時間など学習状況を主に分析している。その他のテストにおける結果の分析については、各学校で対応している。
  
- (2) 平成27年度射水市マイスター教員について
  - [委員] マイスター教員の授業を視察したいのだが。
  - [事務局] マイスター教員の授業公開を視察される場合は、事前に教育センターに連絡いただきたい。  
マイスター教員も指導案を作成し授業を行っている。若手教員にはマイスターの授業を必ず1回以上見ることとしており、参加者についても教育センターで把握することとしている。
  
- (3) 土曜塾、夏休みの補充学習について
  - [委員] 大学等と連携して教育水準を高めることは、意義のあること。土曜塾、夏休み補充学習に参加する生徒たちは、学力に自信のない者もいると思う。ほめることで自信をもたせてやってほしい。学生指導者に対しては親しみやすく話しやすい面もある。生徒たちにはほめて、学習意欲がわくように指導されることを望む。
  - [教育長] 受験への準備や義務教育最終年のまとめとなる子どもたちの学習の意もある。  
学生指導者への指導の仕方について大学等と話し合うとともに、共通理解のもと進めたい。

(4) 平成27年度児童の体力向上推進事業及び平成27年度射水市保育園・幼稚園運動能力  
上支援事業「からだ育て教室」事業について

[委員] 小学校には「みんなでチャレンジ3015」という各種の運動に取り組む事業が浸  
透した。さらに幼児の運動能力を育てることはとても良い視点であるとする。

保護者にも、いかに啓発していくかが大事。

[事務局] 県内一斉の事業である。他者との遊びの中で、体を動かし運動、コミュニケーション  
の発達につなげていくものとするもの。

[委員] 今の子どもたちは個の遊びは得意だが、集団での遊び、思いっきり体を動かすことが  
苦手なところもあると思う。どういったプログラムを組まれるか楽しみであり、遊びの  
中で能力を培うという指導になればよいとする。

[委員] 射水では、事業に対する意識付や取組意欲につなげるため、子どもたちにカードを配  
布し、色を塗ったり、シールを貼ったりしていくことなどして射水オリジナル感を出し  
ても良いと思う。それを家庭に持ちかえれば、親子で一緒に運動に取り組むことにもつ  
ながる。

(5) 「奈呉の浦の祈り - 海のまつり - 」の開催について

[委員] 射水にこういった取組が、国の指定にもつながっていけばよいとする。

門外不出のものを展示するわけで、県内でも知らない人がいるかと思うが、しっかりと  
PRされたい。

広報でPRする場合も、見るポイントや秘話などを交えて掲載されたい。また、期間  
中の他企画とのコラボレーションも考えられても良いとする。

[事務局] 学芸員が各小学校に出向き、この行事に関し児童向けに説明をして回っている。

午前11時50分、議事等が終了したので教育長が閉会を宣した。